

株式会社トーエル

JASDAQ : 3361

独自の物流改革を強みにガス・水の
宅配事業を通じて快適生活をサポートします

2012年4月期 第2四半期決算説明会

2011年12月20日

<http://www.toell.co.jp/>

TOELL



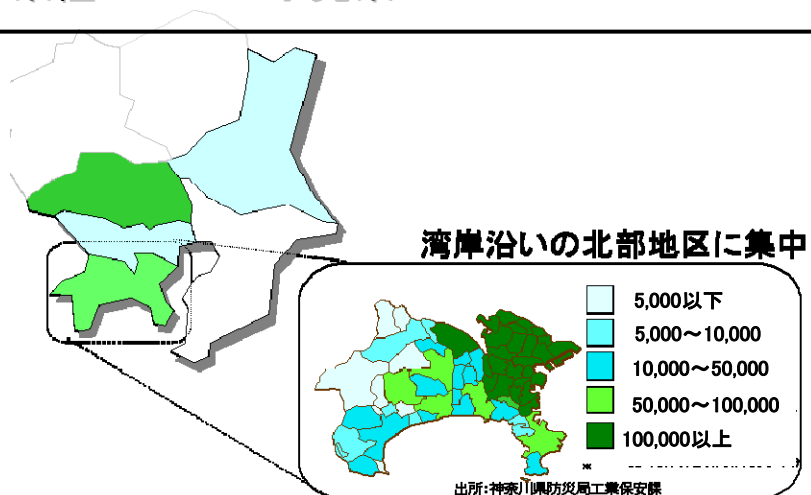
I. 会社概要

～ 独自性を追求した物流システムと
ユニークな事業ポートフォリオで関東圏
45万世帯に支持される企業 ～



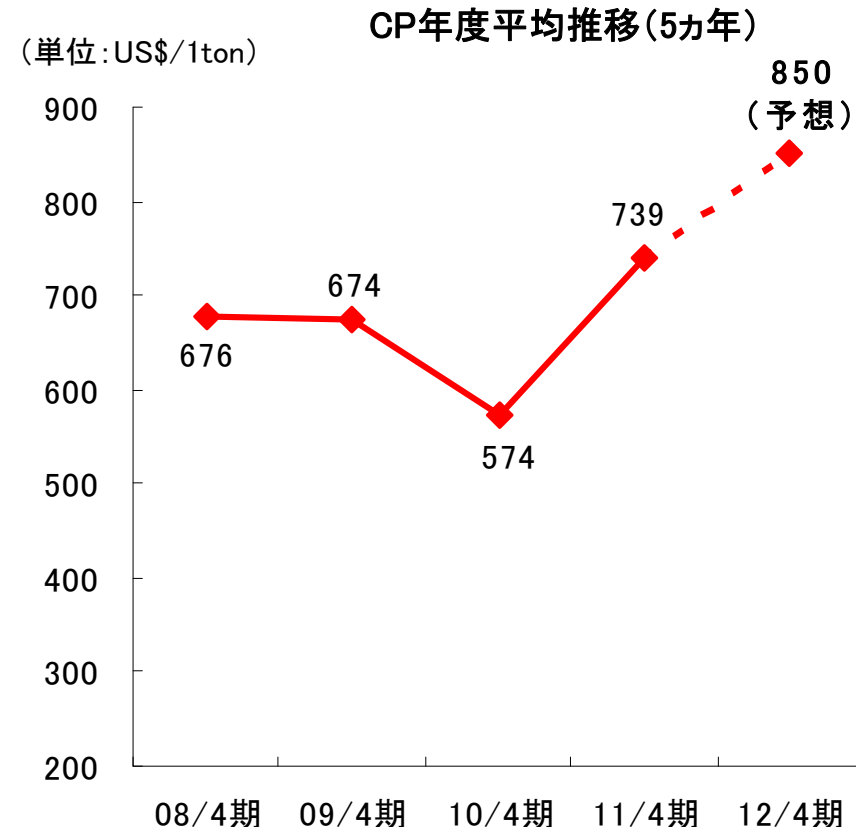
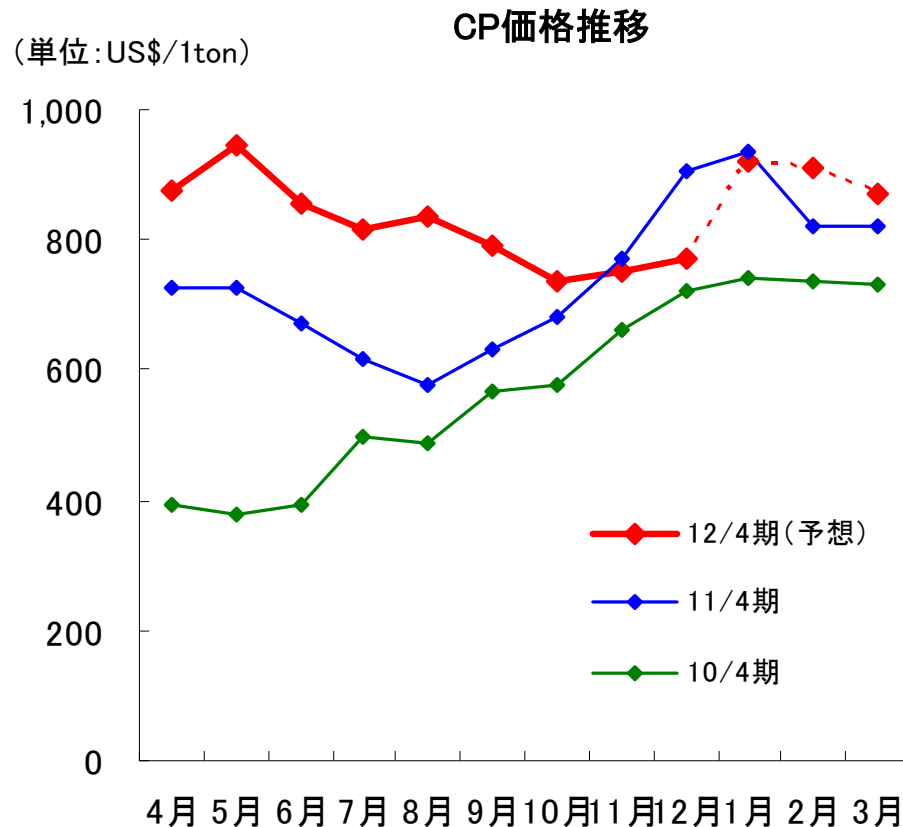
会社概要

- 社名 株式会社トーエル
- 事業内容
 - ・ LPガス事業
 - ・ ウォーター事業
- 本店所在地 神奈川県横浜市港北区
高田西一丁目5番21号
- 設立 1963年5月22日
- 資本金 555百万円 (2011. 10月末現在)
- 代表者 中田 みち
- 従業員数 342名 (連結) (2011. 4月末現在)
- 業種 小売業



神奈川県でのLPガス
顧客シェアNo.1

LPガス事業環境 CP(LPガス輸入価格)の推移



ウォーター事業環境

東京で飲料水の品切れ続出、乳児の水 道水飲用規制受け

2011年 03月 24日 16:54 JST

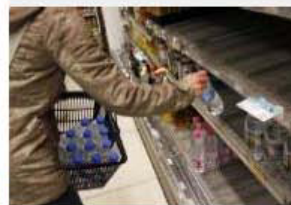
記事を印刷する | ブックマーク | 1ページに表示

[-] 文字サイズ [+]

おすすめ 3

ツイート 6

チェック



1 of 1

[Full Size]

トップニュース

特集・一体改革：実現でも消費税20%以上が不可欠、他の選択肢提示を

特集・一体改革：党・政府内に消費増税慎重論、首相「火だるま」の気配

金総書記死去で正恩氏が後継へ、日米韓は不測の事態に備え警戒態勢

中国外務省、北朝鮮の金総書記の死去に哀悼の意を表明

〔東京 24日 ロイター〕東京都葛飾区の金町浄水場の水道水から乳児の摂取基準値を2倍上回る放射性ヨウ素が検出されたことを受け、都内では飲料水が売り切れとなるコンビニなどが続出している。

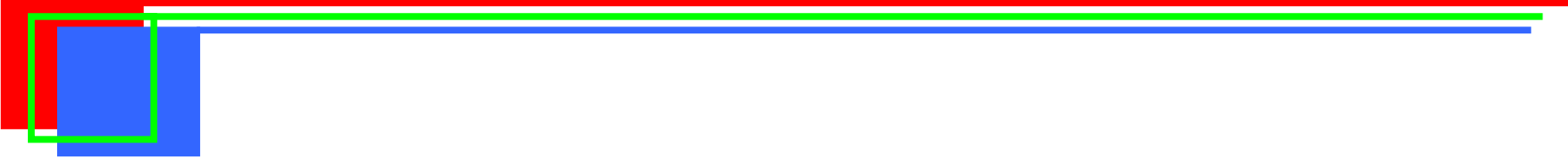
同浄水場では22日、厚生労働省が定めた乳児向け飲用基準の暫定規制値(1キログラム当たり100ベクレル)を超える放射性ヨウ素210ベクレル、翌23日にも190ベクレルを検出。都は同浄水場から供給を受ける23区と町田市など5市に対して、乳児の水道水摂取を控えるよう要請していた。

政府は住民に飲料水の買いだめはせず、パニックを起こさないよう呼び掛けているが、多くの店ではすぐに品切れとなった。1歳児の父親である男性は「長期化するなら心配だ」と話した。

英ポーツマス大学のジム・スミス氏は、210ベクレルの放射性ヨウ素が検出されたからといってパニックになるべきではないと強調。「乳児への飲用規制はあくまでも予防措置であり、長期にわたってそのレベルの放射性ヨウ素が含まれる水道水を摂取しても安全なように、基準値は低く設定してあることを強調すべきだ」と指摘している。

＜東京 3月24日 ロイター＞

TOELL



Ⅱ. 2012年4月期 第2四半期決算のご報告

損益の状況(連結)

(単位: 百万円)

連 結	2010/10 (前期実績)	2011/10 (計 画)	2011/10 (実 績)	前期比	
				増減	%
売上高	9,378	10,320	10,535	+1,157	112%
売上総利益	4,045	3,950	4,475	+430	111%
営業利益	439	400	553	+114	126%
経常利益	383	370	497	+114	130%
当期純利益	157	190	267	+110	170%

(百万円未満切捨)

事業別売上高・利益実績(連結)

(単位:百万円)

	2010/10 (実績)	2011/10 (計画)	2011/10 (実績)	前期比	
				増減	%
売上高	9,378	10,320	10,535	+1,157	112%
LPガス	7,383	7,530	7,480	+97	101%
ウォーター	1,994	2,790	3,054	+1,060	153%
売上総利益	4,045	3,950	4,475	+430	111%
LPガス	2,752	2,110	2,391	△361	87%
ウォーター	1,292	1,840	2,084	+792	161%
営業利益	439	400	553	+114	126%
LPガス	949	500	766	△183	81%
ウォーター	335	700	685	+350	204%
調整額(※)	△844	△800	△898	△54	106%

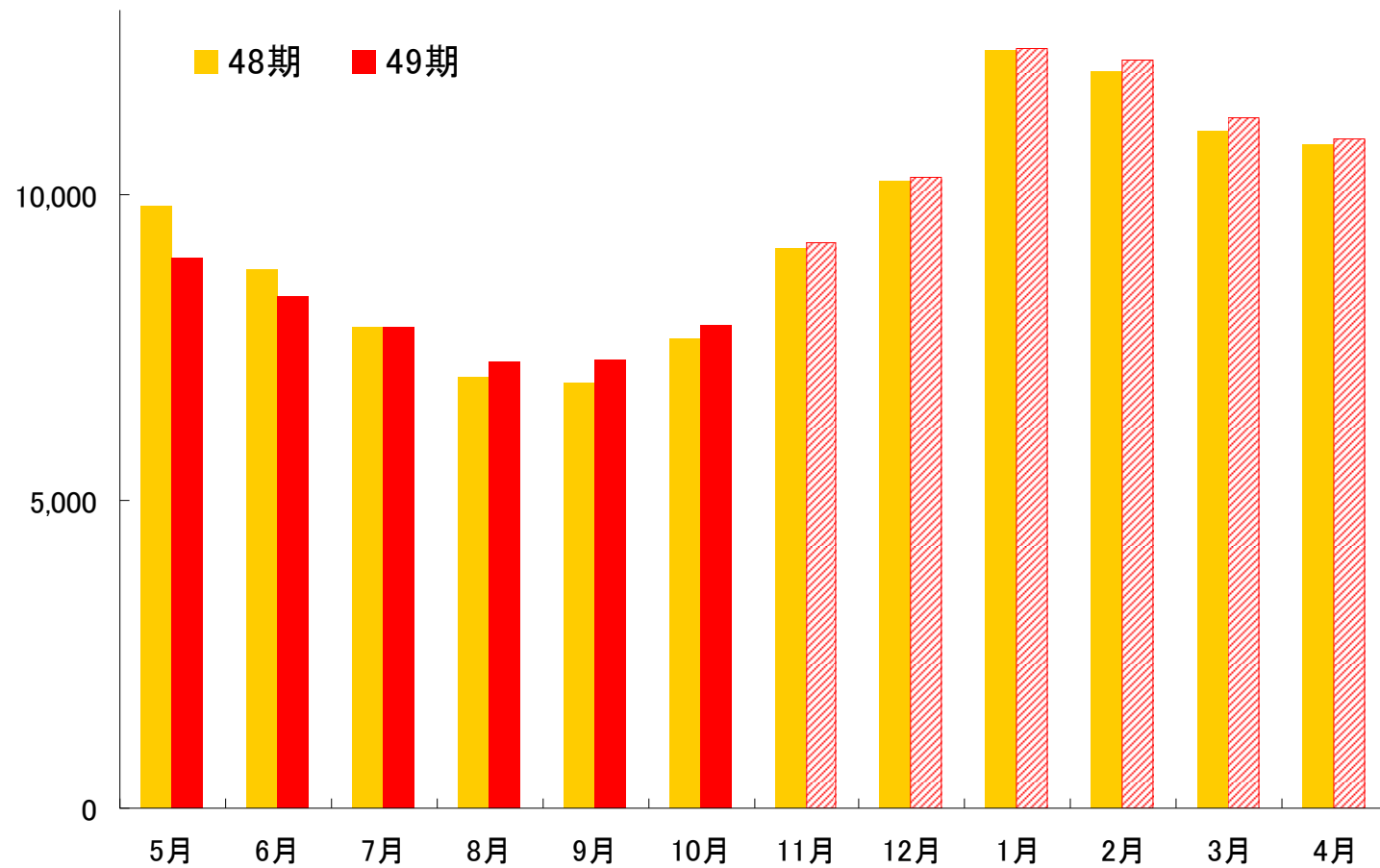
(百万円未満切捨)

(※) 営業利益の調整額△898百万には、セグメント間取引消去△23百万円と
全社費用△874百万円が含まれております。

LPガス事業

(千t)

LPガス販売数量の推移(前年対比)

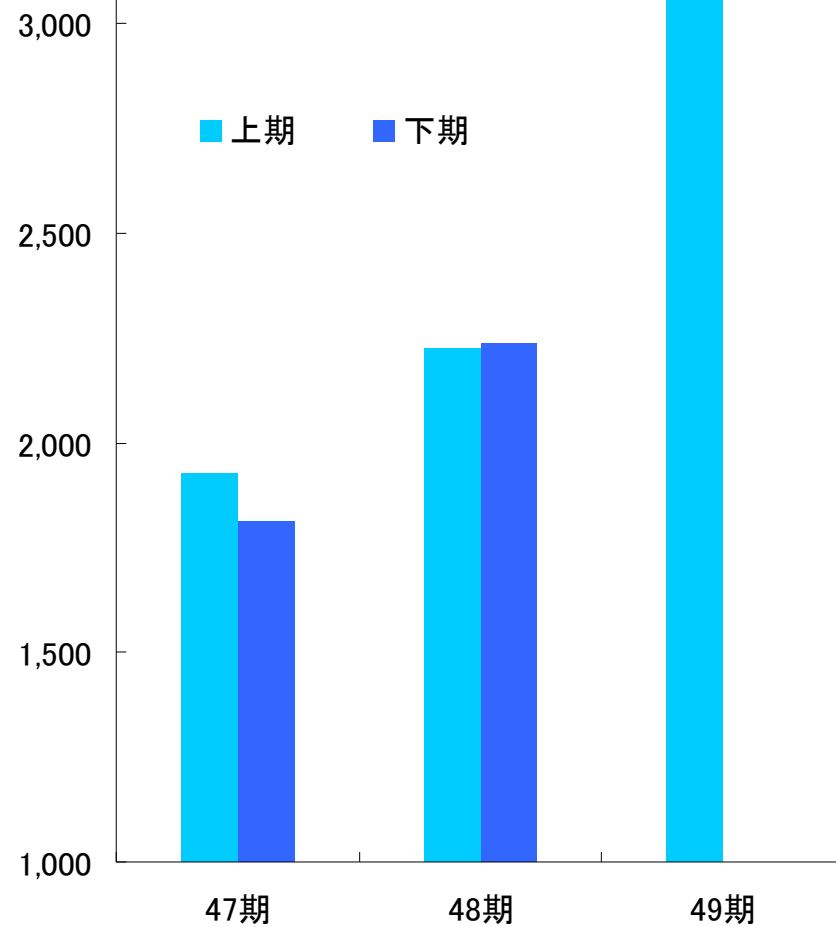


※49期11月～4月は計画値

ウォーター事業

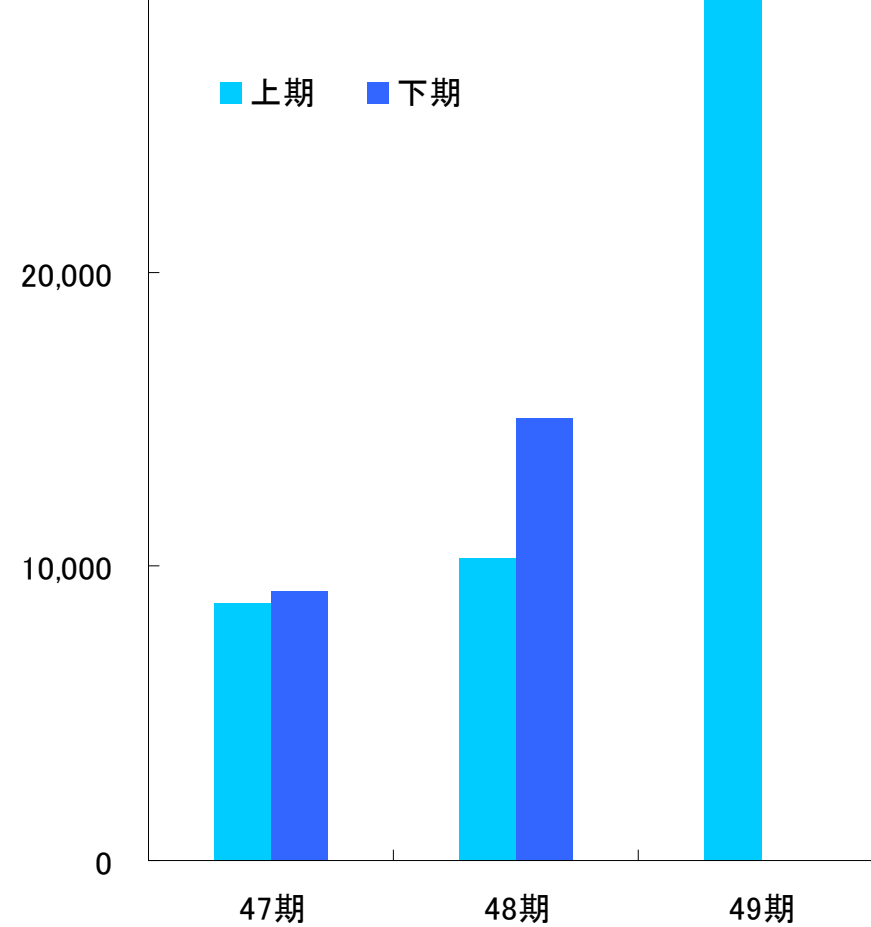
(千本)

上・下別
ボトル販売本数(12ℓ)



(台)

上・下別 新規獲得顧客数
(サーバー設置台数)



貸借対照表(連結)

(単位:百万円)

	2011/4末	2011/10末	増減	備考
流動資産	7,204	5,848	△1,356	現預金 △356 売掛金等 △526 1年以内長期貸付金、前渡金、他 △356
固定資産	13,180	14,237	+1,057	営業権 +325 有形リース資産 +481 建物及び構築物 +344
繰延資産	25	20	△5	
資産合計	20,411	20,107	△304	
流動負債	5,945	5,467	△478	短期借入金(コミットメント) +50 買掛金等 △618
固定負債	5,040	5,144	+104	社債償還 △200 リース負債等 +147 長期借入金 △200
負債合計	10,986	10,612	△374	
純資産合計	9,425	9,494	+69	有価証券評価差額金 △3 利益剰余金 +354

キャッシュ・フロー計算書(連結)

(単位:百万円)

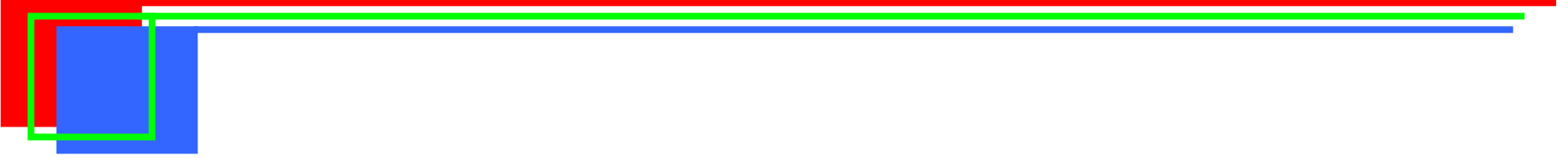
	2010/10月	2011/10月
営業活動によるキャッシュ・フロー	+1,158	+750
投資活動によるキャッシュ・フロー	△513	△595
財務活動によるキャッシュ・フロー	△509	△500
四半期末残高(現金および現金同等物)	2,151	1,876

現金及び現金同等物(「資金」) : 1,876百万円

(前連結会計年度比△12.7% 274百万円減)

<主な要因>

- 法人税の支払 : 268百万円
- 売上債権の減少 : 528百万円
- 有形固定資産の取得 : 275百万円
- 無形固定資産の取得 : 318百万円(営業権の買取)
- 長期借入金の減少 : 573百万円
- 長期借入金の減少 : 500百万円
- 社債の償還 : 100百万円
- 配当金の支払 : 194百万円



Ⅲ. 2012年4月期 下期および通期計画

セグメント別 下期及び通期計画(連結)

(単位:百万円)

2012年4月期(下期)		2011.4(下期) 実績	計 画 (6/13公表)	前年同期比 増 減
売 上	LPガス	9,956	10,270	314
	ウォーター	2,014	2,760	746
	合計	11,969	13,030	1,061
営業利益		747	1,010	263

2012年4月期(通期)		2011.4(通期) 実績	計 画 (6/13公表)	前年同期比 増 減
売 上	LPガス	17,339	17,800	461
	ウォーター	4,008	5,550	1,542
	合計	21,347	23,350	2,003
営業利益		1,186	1,410	224

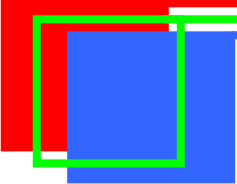
(百万円未満切捨)

2012年4月期通期計画

(単位:百万円)

連 結	11.4月期 (実績)	計画 (6/13公表)	前年同期比	
			増減	%
売上高	21,347	23,350	+2,003	109%
売上総利益	8,395	8,640	+245	103%
営業利益	1,186	1,410	+224	119%
経常利益	1,165	1,350	+185	116%
当期純利益	547	700	+153	128%
1株当たり 当期純利益(円)	28.2円	36.1円	+7.9	—
ROE(%)	5.9%	7.1%	+1.2p	—

(百万円未満切捨)



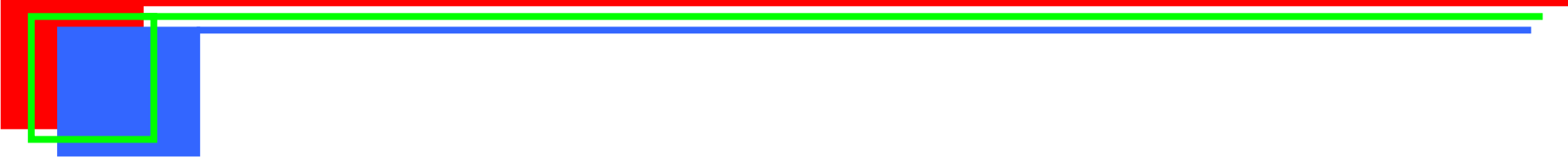
計画達成に向けた重点施策

LPガス

- ガスの良さ、利便性、経済性のアピール
- 厨房、給湯、冷暖房用ガス機器の需要開拓
- 新エネルギー事業の強化

ウォーター

- 新規開拓への積極的な投資
- OEM供給先、代理店、特約店開拓
- 危機管理体制の徹底



IV. 今後の事業展開

大町第3工場建屋完成

- 敷地面積55,000㎡(16,600坪)
- 日本最大のボトルウォーター工場
- 1,500万本/年(12ℓボトル)の生産体制

第3工場建屋が完成しました



8リットルボトル(ワンウェイ方式)

北アルプスから8ℓ
The 8 litres from the Northern Alps
Pure Water



植物生産・養殖事業

専門家チームを結成

- 安全・安心で美味しい食材を安定供給できる体制を目指す



特別常勤顧問 稲永 忍氏（トーエル アグリ・アクアカルチャー事業リーダー）

東京大学大学院農学系研究科農業生物学専攻博士課程修了。農学博士。東京大学農学部助手・助教授・教授、鳥取大学乾燥地研究センター助教授・教授・センター長、独立行政法人国際農林水産業研究センター（JIRCAS）理事長、地方独立行政法人鳥取県産業技術センター理事長を経て現職。この間、国際乾燥地農業研究センター（ICARDA）理事等を歴任。鳥取大学名誉教授、中国・新疆農業大学名誉教授、中国科学院水土保持研究所名誉教授等。専門は乾燥地農業、砂漠化対処、作物学。日本作物学会賞（1987）、根研究会学術特別賞（2008）等を受賞。現在、文部科学省国立大学法人評価委員、文部科学省科学技術・学術審議会専門委員、国際協力機構中近東地域の乾燥地農業に係る国内支援委員会委員等を務める。著書として『地球環境学6 生物資源の持続的利用』共著（岩波書店、1998年）、『作物学II』共著（文永堂、2000年）、『Plant Responses to Air Pollution and Global Change』共著（Springer-Verlag、2005年）など。

植物生産事業

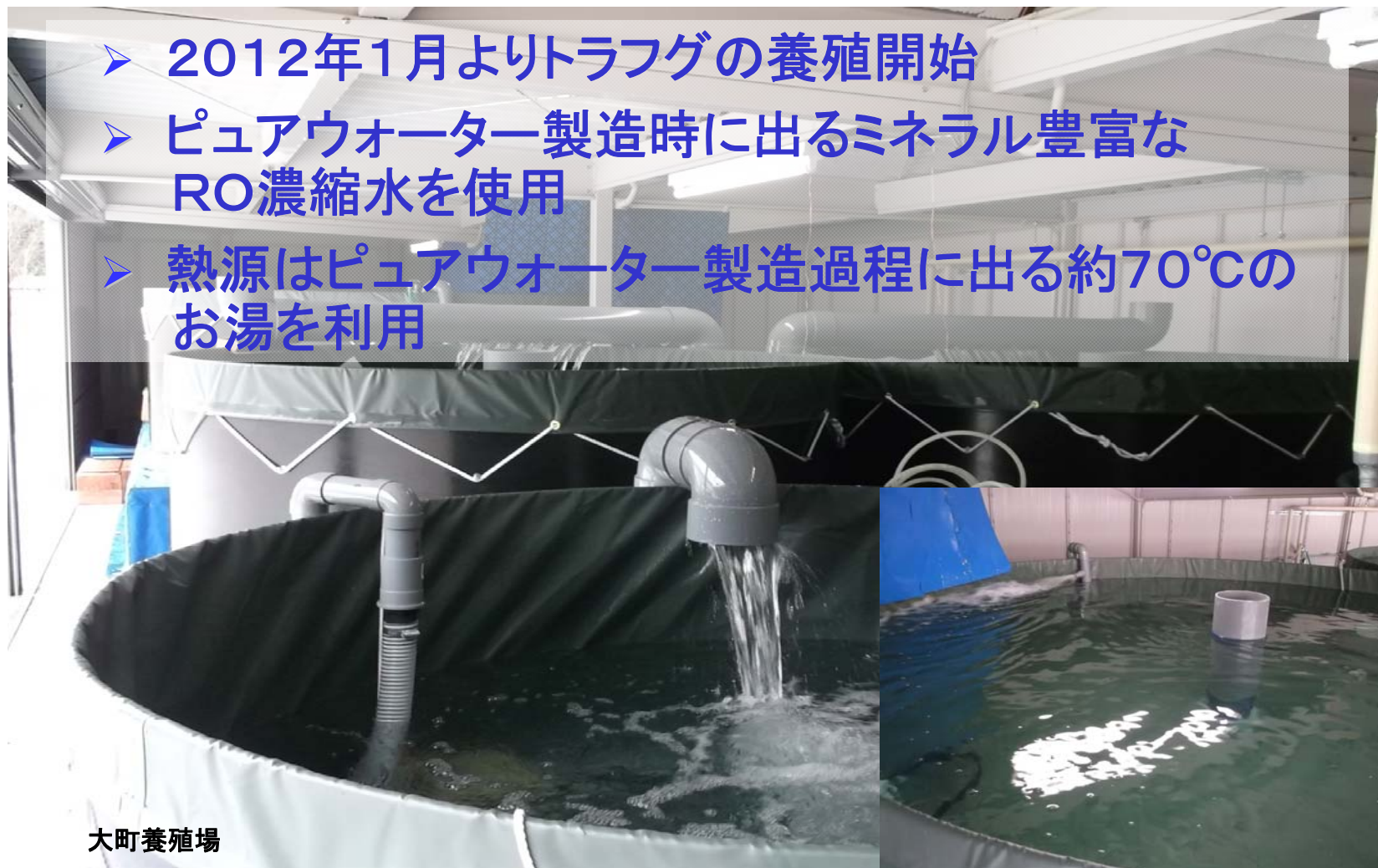
当社の経営資源を活用した果物・野菜等の生産

- トーエル所有の既存資源有効利用により低コストで生産可能
- 外食チェーン店への店舗食材として納入
- 卸売市場への営業展開
- 厚木工場で生産開始、大町工場も生産準備中



養殖事業

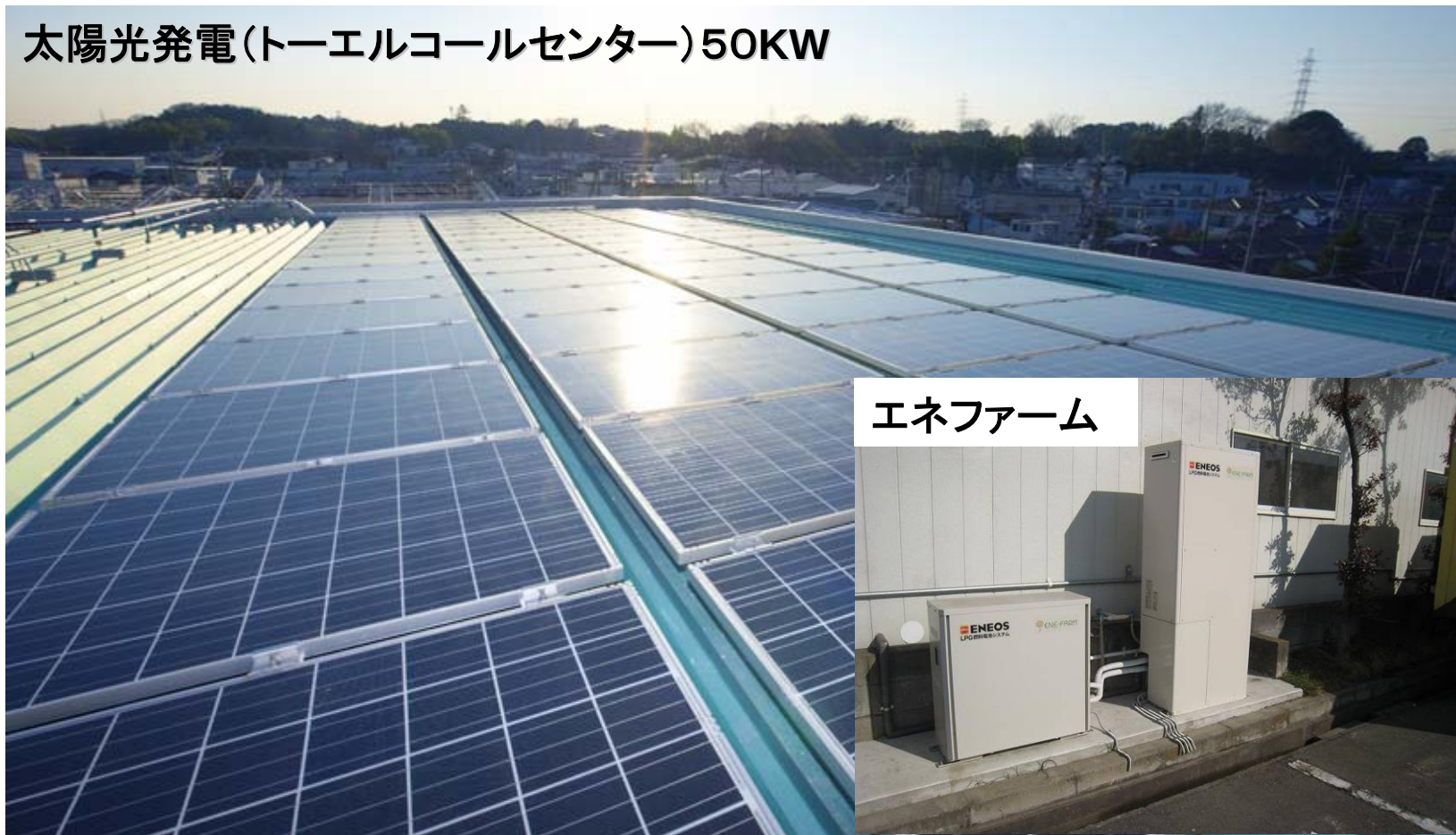
- 2012年1月よりトラフグの養殖開始
- ピュアウォーター製造時に出るミネラル豊富なRO濃縮水を使用
- 熱源はピュアウォーター製造過程に出る約70℃のお湯を利用

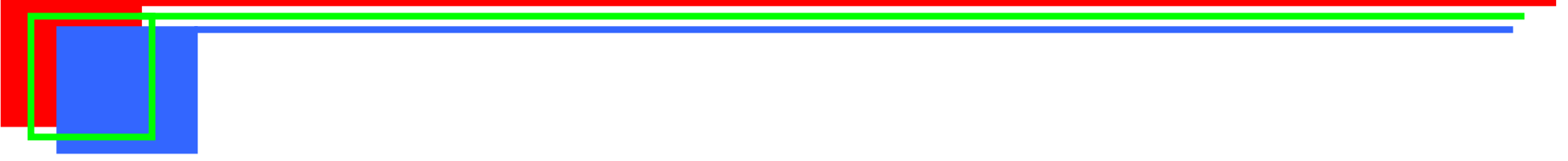


大町養殖場

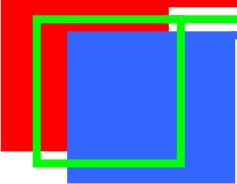
新エネルギー事業

太陽光発電(トーエルコールセンター)50KW





V. その他



安全・安心な飲料水提供への取組み

ハスクレイ・シリーズ「ARE」を用いた 放射性物質汚染水の浄化方法・浄化装置

- 短時間、安全、容易、安価に放射性物質を除去
- 従来通りの価格で、より安全・安心な飲料水を提供
- 植物工場水耕液等への利用も可能
- 放射性物質除去・吸着後は安全に保管可能

戸田工業株式会社様と共同で
「放射性物質を含有する汚染水の浄化方法及び
浄化装置」の特許出願

事務センター開設

事務センターを開設(埼玉県加須市)

- ◆トーエルグループの事務分散により危機管理強化
- ◆各センターの事務集中化により作業効率化
- ◆コールセンターのバックアップ機能
- ◆2012年2月稼働予定



株主様への還元

◆財務体質強化◆



【2011年10月期末株主優待商品】

◆株主優待制度◆

年2回実施に変更

3,000円相当の自社取扱商品

◆安定継続配当◆

お客様（一般家庭）
生涯顧客

LPガス事業

ウォーター事業

植物生産・
養殖事業

物流システム

湾岸直送方式
ベルシステム

業務支援システム

GPS（コールセンター）
PDA（最前線の作業員）を活用

ハスクレイとは

ハスクレイとは

- 非晶質アルミニウムケイ酸塩 (Hydroxyl Aluminum Silicate) と低結晶性の層状粘土鉱物 (Clay) からなる複合体です。
- 産業技術総合研究所つくばセンターが調湿剤用途で開発したものを、戸田工業が放射性物質吸着剤用途に改良しました。

※化学式; $a\text{Na}_2\text{O} \cdot b\text{SiO}_2 \cdot c\text{Al}(\text{OH})_3 \cdot d\text{H}_2\text{O}$

ハスクレイ・シリーズの特徴

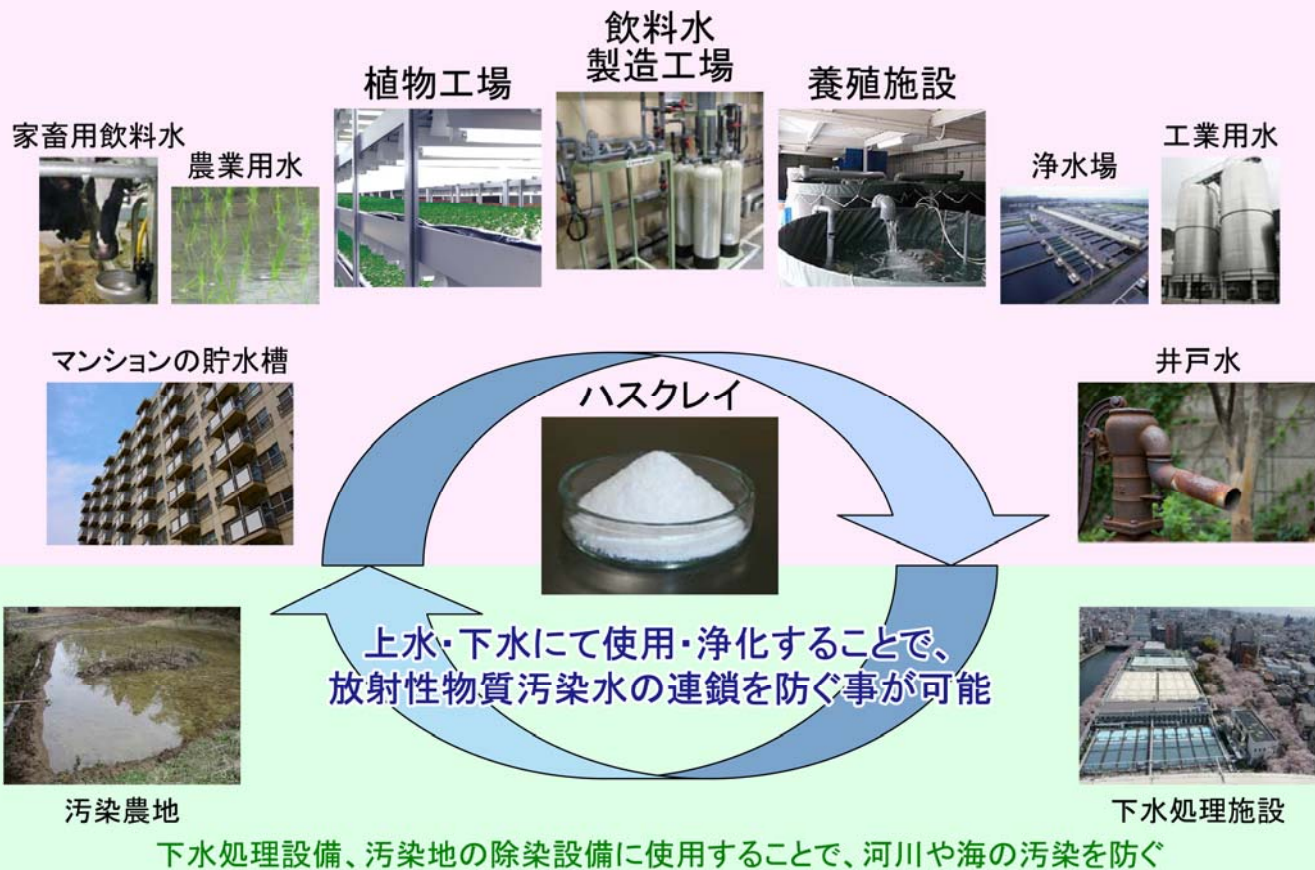
- ✓ 短時間で放射性物質イオン (Cs^+ , Sr^{2+} 等) を吸着できます。
- ✓ 微量の放射性物質イオンも可及的に吸着します。
- ✓ 無毒であり、放射性物質イオンを強固に固定化します。
- ✓ ガラスフリット添加して容易にガラス固化 (減容化) できます。

各種放射性物質イオン吸着剤の ベンチマーキング

化合物名	特性	安全性	コスト
ハスクレイ	◆即効性。 ◆Na^+との置換吸着型で、構造中にCs^+、Sr^{2+}を安定化。 ◆ガラス固化(減容化)が容易。	◎無害	○ (大量生産時◎)
ゼオライト	◆吸着に比較的時間がかかる。 ◆天然品はCs^+吸着性能は高いが、Sr^{2+}に対しては低い。 ◆産地によって性能が大きくばらつく。 ◆品質安定な人工品は極めて高価。	◎無害	◎:天然 ×:人工
プルシアンブルー	◆Cs^+に対する吸着性能は非常に高い。 ◆ガラス固化(減容化)には不向き。	△熱やアルカリには弱く、シアン化合物を遊離。	○

ハスクレイを用いた汚染水浄化装置の使用場面

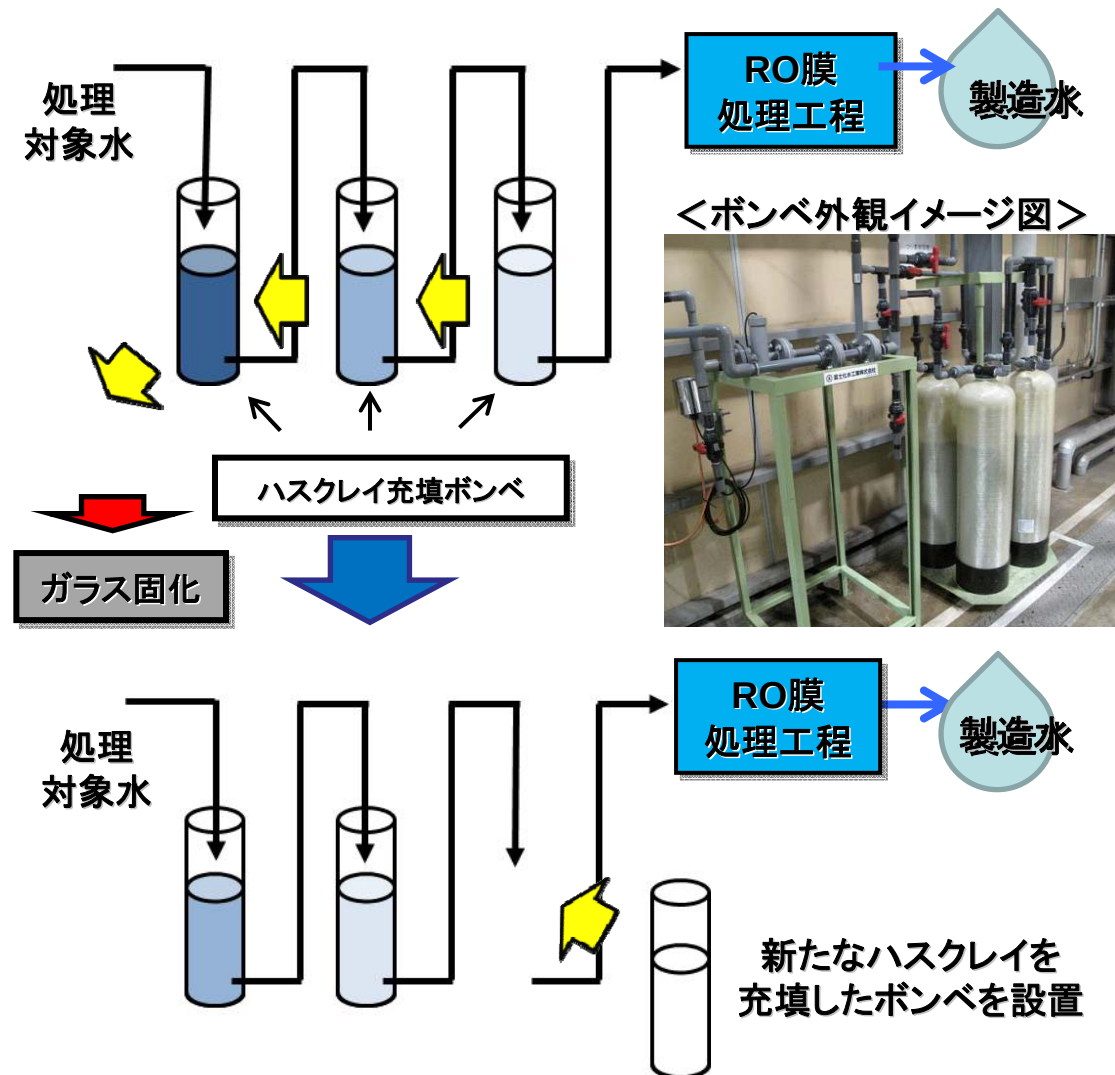
飲料水及び産業使用の水製造プラントでの使用により、放射性物質を除去

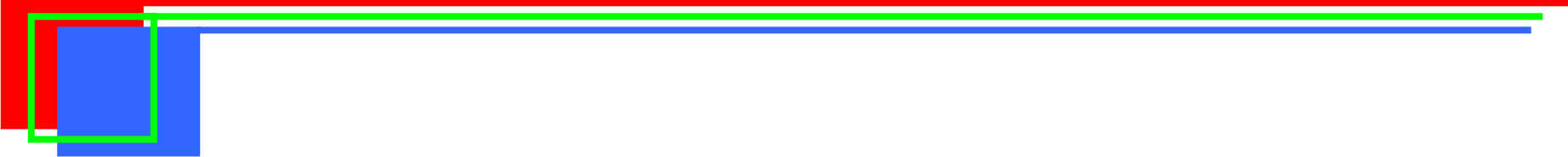


ハスクレイによる水製造システム ～イメージ図～

ハスクレイ充填ポンベを用いた水製造システム

- メリーゴーランド方式での連続的な水製造を実現。
- 高い吸着容量により装置のコンパクト化が可能。





ありがとうございました

株式会社トーエル

代表取締役社長 中田 みち
役員一同

お問い合わせ先

IR室

専務取締役 IR室長 山中 正幸

〒223-8510 横浜市港北区高田西一丁目5番地21号

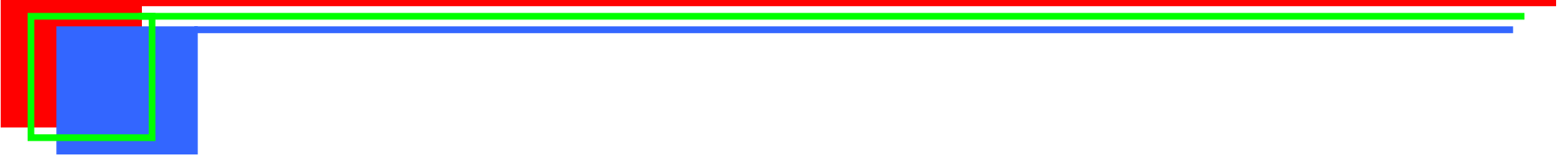
TEL(045)592-7777 FAX(045)593-3259

E-mail k-kikaku@toell.co.jp

<http://www.toell.co.jp>



TOELL



当資料に記された当社の計画・見通し・戦略等のうち、過去の事実でないものは現在入手可能な情報から得られた当社の経営者の判断に基づいた将来の業績に対する見通しです。

実際の業績は様々な要因により、これら業績見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。

実際の業績に影響を与え得るリスクや不確定要因には以下のものが含まれます。

- ①当社グループの事業環境を取り巻く世界情勢
- ②原油価格と連動性が強いLPガスの仕入価格動向
- ③米ドルを中心とした為替レートの変動
- ④偶発事象等

但し、業績に影響を与える要因はこれらに限定されるものではありません。また、リスクや不確定要素には、将来の出来事から発生する重要かつ予測不可能な影響も含まれます。

当資料はあくまで株式会社トーエルをより深く理解していただくためのものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。